



町長 エッセイ Essay 新型コロナに揺れる時代の変化を 眠れる地方の覚醒へ!

みなさんこんにちは。新型コロナ感染は第2波を迎えています。その予防には、できるだけ新型コロナの存在しそうな所に「行かない・近づかない」・「マスクをする・手洗いをすること」です。日常生活の安心の一助となるワクチン開発も、今の科学や医学の進歩から考えればそんなに遠くないと想定しています。それまでは、油断せず、過度に怖がらず、感染の危険を減らした生活が、当面の間重要です。

▼さて、5月18日の新庁舎の開庁から3カ月がたちました。「防災庁舎」としては、県内で過去最大の豪雨の日となった7月28日に、対策本部としてその機能を発揮しました。集合から対策会議、活動等までの一連の対応でしたが、幸い人的被害もなく、この庁舎が防災機能を十二分に果たせることを確認しています。

▼また、もう一つの特長の「子育て支援センター」機能ですが、開館以来2カ月余で約4千人。一日平均55人程の利用者で大変好評です。これまで不足していた、冬期間や雨の日などの子どもたちの遊び場に、保護者の子育てに悩んだ時の相談にと、広くご活用いただいているようです。

▼町の中核としての庁舎はこのように出来上がりました。これからは、合併時からの地域を視野に置いた町全体の魅力づくりが本番となります。「新型コロナの感染」に揺れるこの時代は、これまでの、都市から地方へ目を向ける「地方創生」の見直しです。同時に、「眠れる地方の覚醒へ！」大きく飛躍させる機会と捉えるべきでしょう。

庄内町長 原田真樹



9月24日～30日は 「結核予防週間」です!

○「結核」は過去の病気ではありません

現在でも年間約15,000人以上が発症し、約2,000人が命を落としている重大な感染症です。主に肺に炎症が起る病気で、咳やくしゃみとともに結核菌の混ざったしぶきが空気中に飛び散り、周りの人が吸いこむことによって感染します。早期に見出し、まん延防止を図りましょう。

○結核の症状「いつもの風邪と決めつけないで！」
咳や痰・微熱・倦怠感（だるさ）などが2週間以上続く+体重が減少する。こんな時は、早めに医療機関に相談しましょう。

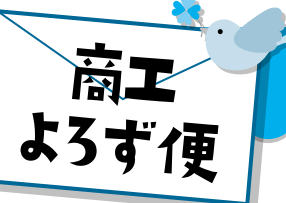
○どのように発症する?

感染してもすぐに発症するわけではなく、免疫力や体力が弱まったときなどに発症します。発症する時は、感染後数カ月～2年以内ですが、数十年後の場合もあり、高齢者の多くは若い頃に感染した菌が永い眠りから覚めたものと言われています。

○「結核」を予防するには?

- ・BCG接種は生後1歳までに受けましょう
 - ・定期的に胸部エックス線検査を受けましょう
 - ・規則正しい生活習慣を心がけましょう
- 新型コロナウィルス感染症を含む感染症対策の基本は、手洗い・咳エチケット（マスクの着用）・身体的距離の確保など、一人ひとりが新しい生活様式を実践することです。また、毎朝体温測定と健康チェックを行い、健康管理に気を付けて過ごしましょう。

■問合せ：保健福祉課健康推進係
☎0234(42)0147



買って！食べて！飲んで！身近なお店を応援しよう!! 「庄内マルシェ」スタンプラリーが はじまりました

今年のスタンプラリーは、飲食店のほか、小売やサービス業なども参加店にわり、スタンプを集めやすくなりました。総額100万円、1人当たり最大1万円の商品券がもらえます。

●参加方法：アプリ「庄内マルシェ」がインストールされたスマートフォンまたは広報しようない8月15日号に折込みされたマップ兼スタンプ台紙を持って参加店でお買い物やお食事を楽しんだ後、スタンプをゲット!

- スタンプ獲得店舗数と賞品(先着順)：
- 【10店舗】 2,000円の参加店共通商品券(200本)
 - 【20店舗】 3,000円の参加店共通商品券(100本)
 - 【30店舗】 5,000円の参加店共通商品券(60本)

●スタンプラリーの期間：令和3年1月31日(日)まで
●商品券の交換期間：令和3年2月10日(火)まで
※このほかの詳細は広報しようない8月1日号の折込チラシや8月15日号に折込のマップ兼スタンプ台紙をご覧ください。



マップ兼スタンプ台紙は、参加店にもあります。
◀「庄内マルシェ」アプリはこちら

■問合せ：町商工会 ☎0234-42-2556

友好町「宮城県南三陸町」を紹介

南三陸の風

地域コミュニティを育む交流施設 入谷公民館開館



7月29日(水)、南三陸町入谷地区の旧入谷中学校校舎跡地に移転整備を進めていた、「南三陸町入谷公民館」の開館式が行われました。

入谷公民館は、昭和55年に志津川町林業村落センターとして竣工し、公民館を併設することで、地域の産業振興やコミュニティづくりの場として、地域住民から親しまれてきましたが、ここ数年は、建物の経年劣化が進み、施設の一部が使用できない状況が続いていました。

今後、入谷地区のコミュニティを支え、持続可能な社会を形成するための拠点施設となることが期待されます。

当日は、テープカットのほか、入谷ひがし幼児園児による歌のアトラクションも行われ、入谷公民館の開館を喜んでいました。

芸術文化の美しき胎動 庄内町文化創造館 響き 郷土 ニュース

響ホール ☎0234-45-1433
ホームページアドレス ☎https://www.hibikihall.jp/

チケット好評販売中!

10/8(木) 再び響ホールのステージに…
大萩康司デビュー20周年記念リサイタル
「ギターは耐え、そして希望し続ける」

- 公演時間：開場18:30 開演19:00
- チケット：全席自由 一般2,000円
※当日は500円増し

9/13(日)10:00よりチケット販売開始!

11/14(土) 動物たちが織り成す不思議な演奏会
親子のためのクラシックコンサート
音楽の絵本



- 公演時間：開場13:30 開演14:00
- チケット：全席自由 大人2,000円 小人1,000円
※当日は500円増し

公演延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止と、お客さまならびに関係者のみなさまの安全と健康を第一に考慮し、以下公演を延期させていただきます。

ロックレジェンドによる大人のためのステージ
宇崎竜童弾き語りライブ2020
JUST GUITAR JUST VOCAL

延期前：2020年7月21日(火)
延期後：2021年3月11日(木)

唯一無二のバイオリニストと今最も注目のピアニスト
NAOTO&清塚信也
アコースティック・デュオ コンサート

延期前：2020年8月19日(水)
延期後：2021年2月16日(火)
チケット発売日：12月20日(日) 10:00～

この度の新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、響ホール自主事業については、今後の状況により中止または延期となる場合があります。最新の情報は、響ホールホームページで随時お知らせします。ご理解とご協力をお願いします。